PSW-1209(19074)

施工説明書

横引排水継手

商品の機能が 100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。

●安全上のご注意

安全のために守ってください！

部材を安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。
部材の取付前に、この項目をよくお読み頂き、事故のないように正しく取り付けてください。

用語の説明

警告 …「取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

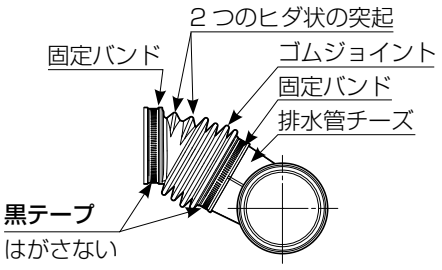
注意 …「取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠ 注　意

- 横引排水継手が確実に固定されている事を確認して下さい。
  取り付けが不完全な場合は漏水により家財等を濡らす恐れがあります。 **指示実行**
- 設置可能寸法を守って施工して下さい。
  設置可能範囲外で施工すると、漏水や排水不良の原因となる恐れがあります。 **指示実行**
- ゴムジョイントがつぶれたり、引っ張られないように接続して下さい。
  漏水や排水不良の原因となる恐れがあります。 **指示実行**

●施工前のご注意

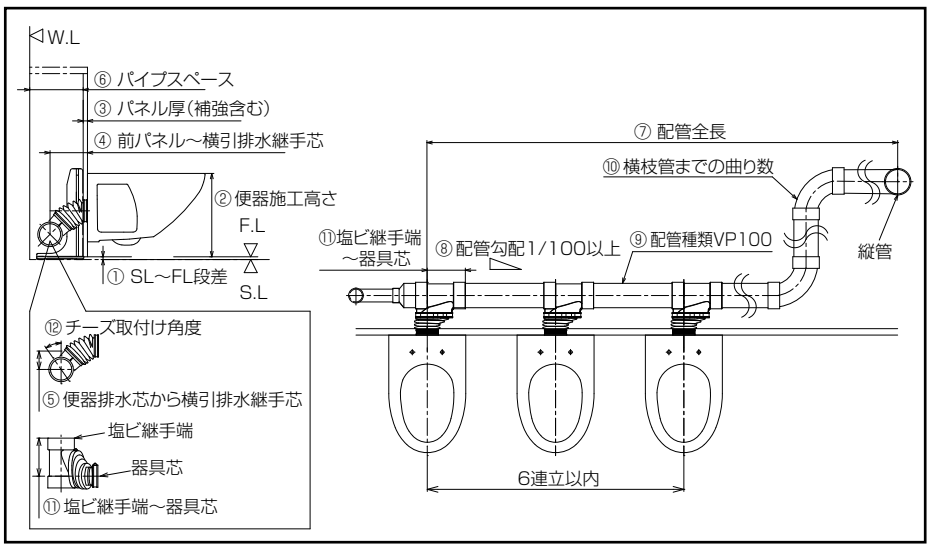
- 壁掛式大便器以外には使用できません。
- ゴムジョイントに被せた養生袋 (ビニール袋) は排水ソケットの接続まで外さないで下さい。ゴミが侵入する恐れがあります。
- 排水管チーズとゴムジョイントを締付けている固定バンドは緩めたり、増し締めしないで下さい。漏水の原因となる恐れがあります。
- ゴムジョイントの上下を間違えないように取り付けてください (ゴムジョイント屈曲部の 2 つのヒダ状の突起が上側になるのが正しい方向です)。
- ゴムジョイントの固定バンド締結部分に巻かれた黒テープは傷付防止用です。
  はがさずにそのままご使用下さい。(右図参照)



●施工前のご確認

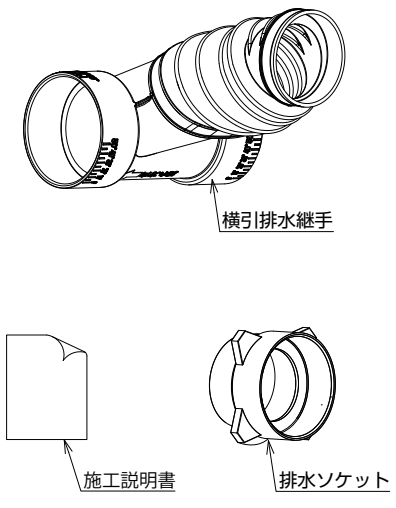
以下の条件に当てはまることを確認してください。これらを満たさない場合、施工ができない、もしくは施工不良による漏水が発生する場合があります。

NO	項目	C-P12P、C-P18P		C-P16P、C-22、C-23	
		2 ～ 3 連立	4 ～ 6 連立	2 ～ 3 連立	4 ～ 5 連立
①	SL ～ FL 段差	0 ～ 30mm			
②	便器施工高さ	380mm 以上	390mm 以上	380mm 以上	390mm 以上
③	パネル厚 (補強含む)	10 ～ 30mm			
④	前パネル～横引排水継手芯	185mm(175 ～ 195mm)			
⑤	便器排水芯から横引排水継手芯	60 ～ 110mm		70 ～ 110mm	
⑥	パイプスペース	230mm 以上			
⑦	配管全長	6.5m 以内			
⑧	配管勾配	1/100 以上			
⑨	配管種類	VP100			
⑩	横枝管までの曲り数	2 ヵ所以内			
⑪	塩ビ継手端～器具芯	178mm			
⑫	チーズ取付け角度	連立数、便器施工高さ、パネル厚に応じて 25 ～ 35°			



※ 本製品を用いた配管の設置例になります

●同梱部品の確認



●工事の流れ

フラッシュバルブ仕様の場合の工事の流れは下の図のようになります。それぞれの工事がスムーズに進むよう各工程、納まりを十分検討の上、工事を進めてください。網掛け部が、本紙に記載されている内容です。

給排水管の立上げと墨出し → 固定スタンドの設置 → 給排水管の引き回し（横引排水継手の設置） → フラッシュバルブ接続（※） → 排水管と固定スタンドの位置確認と調整 → ライニング組立て 壁パネル開口と貼付け → 排水ソケットの接続 → スパッドと排水パッキン取付け → 便器の取付け → 洗浄管との接続 → 掃除口の取付け（掃除口の施工説明書参照） → サイドカバーの取付け → 施工後の確認

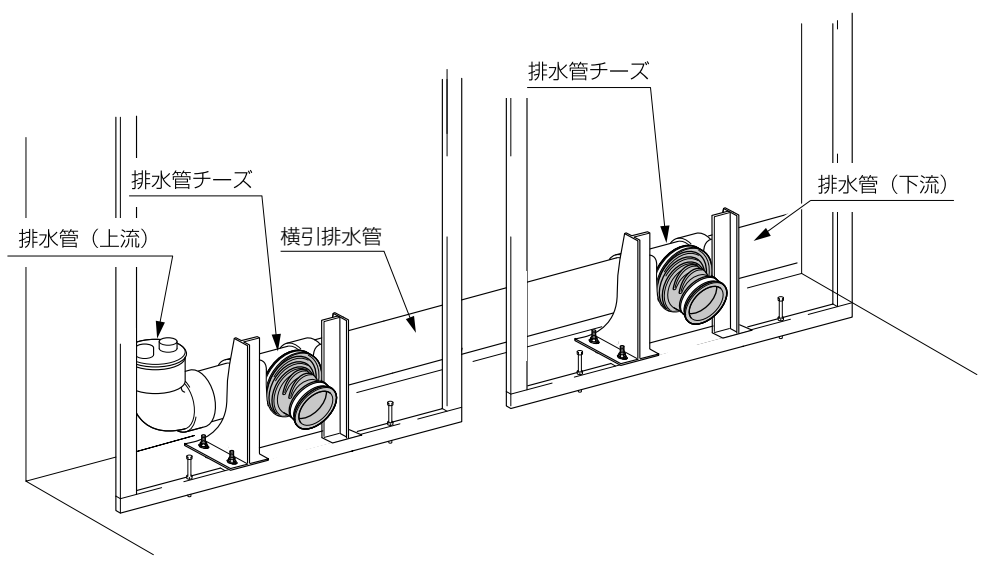
（※）C-P16P の場合は便器取付け後

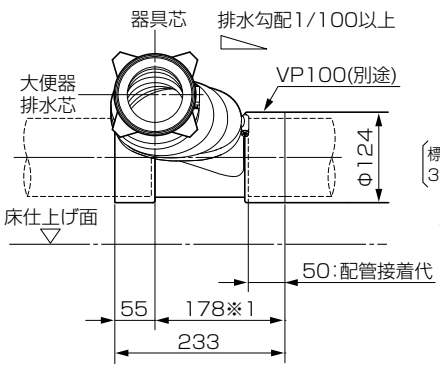
フラッシュバルブ式以外の給水器具は、工事の流れが異なります。
各製品の施工説明書を参照してください。

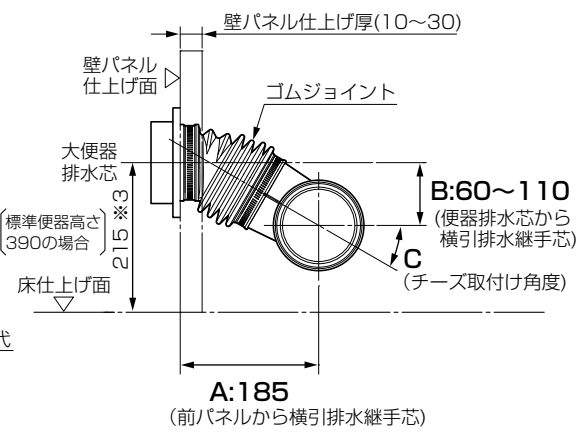
商品・施工方法についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで　　ナビダイヤル　TEL 0570-017-173

受付時間　平日 9:00 ～ 18:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

●施工完了図







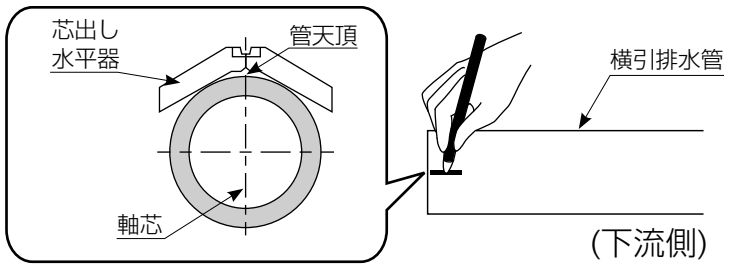
	B (mm)					
	60～65	65～75	75～85	85～95	95～105	～110
C (角度)※2	25°	30°	30°	35°	35°	35°

※1 許容誤差は左右5mm以内
※2 許容誤差は±5° 以内
※3 C-P16P,C-23PC,C-22PR他の場合は205

●施工方法

横引排水管と横引排水継手の接続

(1) 排水管用の芯出し水平器を用いて、横引排水管の下流側の真上に罫書き線を入れます。



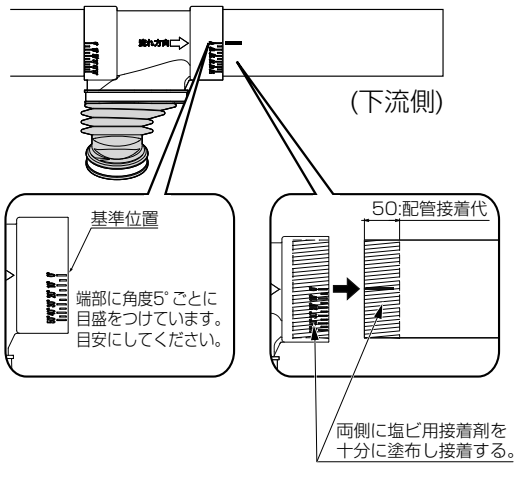
(2) 最下流の横引排水継手の接続条件を確認し、下記の取付角度早見表から、チーズ取付角度を決めます。

排水管チーズ取付角度早見表

	B (mm)					
	60～65	65～75	75～85	85～95	95～105	～110
C (角度)※2	25°	30°	30°	35°	35°	35°

※1 許容誤差は左右5mm以内
※2 許容誤差は±5° 以内
※3 C-P16P,C-23PC,C-22PR他の場合は205

(3) (1) で罫書いた線と (2) で決定した角度の目盛が合うように塩ビ用接着剤で接着します。



(4) (1) ～ (3) を繰り返し、横引排水管と排水管チーズを連結してください。

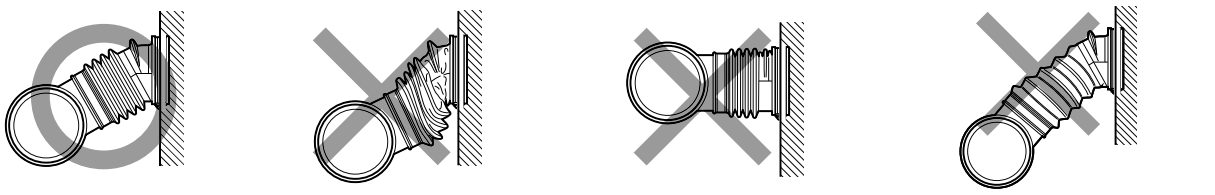
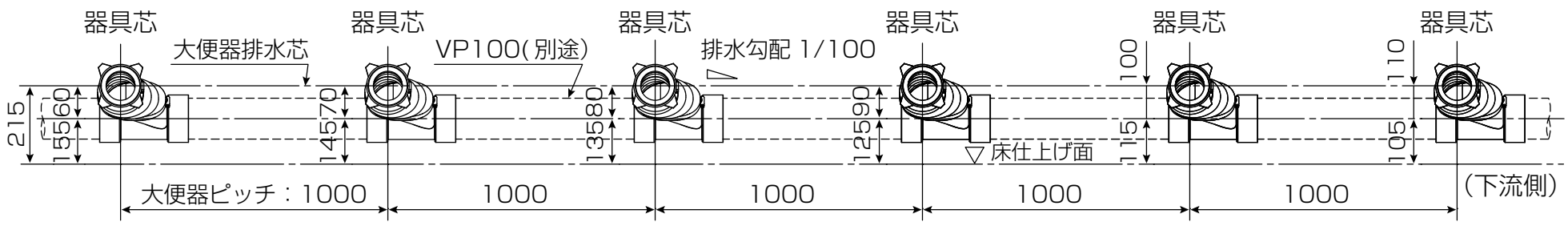
●横引排水継手設置後のご注意

- 排水ソケットは壁パネル仕上げ後に使用しますので、それまで保管して下さい。
- 壁パネルの開口には、固定スタンドに同梱の壁掛式便器壁面開口用型紙を使用し、指示通りの位置・大きさで開けてください。
- ゴムジョイントがつぶれたり、引張られないように接続して下さい。

⚠ 注意

正しく施工ができていない場合は横引管と横引排水継手の接続をやり直して下さい。
漏水、詰まり、搬送不良などの原因になります。

指示実行



配管例(C-P12P,C-P18PAの右抜き用６連立の場合)